

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 4 年度		皆実雨水排水ポンプ場土木工事（4-1工区） 仕様書 公共下水道事業 三原市皆実五丁目			
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
・ポンプ場 本体作業土工 一式 地盤改良工 一式 本体仮設工 一式 本体築造工 一式 吐口築造工 一式						

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市皆実五丁目 公共下水道事業 皆実雨水排水ポンプ場土木工事（4-1 工区）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和3年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第3編 1-1-8 検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 施工時期・時間の制限

時 期	全工事期間
時 間	8：30～17：00

2 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。(支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。)
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

3 工程調整

工事受注後、すみやかに関連工事施工者及び関係機関と工程調整等を実施し、早期着手・早期完成に努めること。また、これらについては、受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的，作業内容を充分説明し，同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合，監督員と協議の上調査すること。

調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容 柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況

範囲 別途協議による。

2 公害防止

施工方法 コンクリート破砕等の作業において，民家に隣接しているため，低騒音型機械を使用するものとする。

また，重機運転操作にあたっては，慎重な運転を行うこと。

建設機械・設備 低騒音型機械

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，重機・機材・材料の出入り等につき，2人/日を見込んでいる。

2 安全管理員

JRに近接する工事を行う際は，一般社団法人日本鉄道施設協会が認定するJR西日本工事等従事者資格を有する者（工事管理者等）を配置すること。工事管理者は1人/日，列車見張員は3人/日とする。また，軌道の動態観測については，JRとの協議により適切に実施するものとする。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

搬入出方法 車両の運転にあたり，速度規制厳守とする。（国道185号までは時速30km以内）

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m² 以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により，見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は，任意仮設についても設計変更することができる。

ただし，変更しようとする者は，見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに，適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し，監督員と協議すること。

第8節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
処理場・ポンプ場		式	1	レベル1
本体作業土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
床掘り		式	1	レベル4
埋戻工		式	1	レベル3
埋戻し(流用土)		式	1	レベル4
埋戻し(購入土)		式	1	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
地盤改良工		式	1	レベル2
固結工 高圧噴射攪拌(三重管)		式	1	レベル3
材料費		式	1	レベル4
労務費		式	1	レベル4
機械損料費		式	1	レベル4
削孔消耗材料費		式	1	レベル4
造成消耗材料費		式	1	レベル4
排泥処理費		式	1	レベル4
動力用水費		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
機械据付撤去費		式	1	レベル4
技術料		式	1	レベル4
固結工 高圧噴射攪拌(単管)		式	1	レベル3
材料費		式	1	レベル4
労務費		式	1	レベル4
機械損料費		式	1	レベル4
削孔消耗材料費		式	1	レベル4
噴射消耗材料費		式	1	レベル4
排泥処理費		式	1	レベル4
機械据付撤去費		式	1	レベル4
本体仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
切梁・腹起し		式	1	レベル4
仮橋・作業構台工		式	1	レベル3
覆工板		式	1	レベル4
仮設高欄		式	1	レベル4
仮棧橋付帯		式	1	レベル4
本体築造工		式	1	レベル2

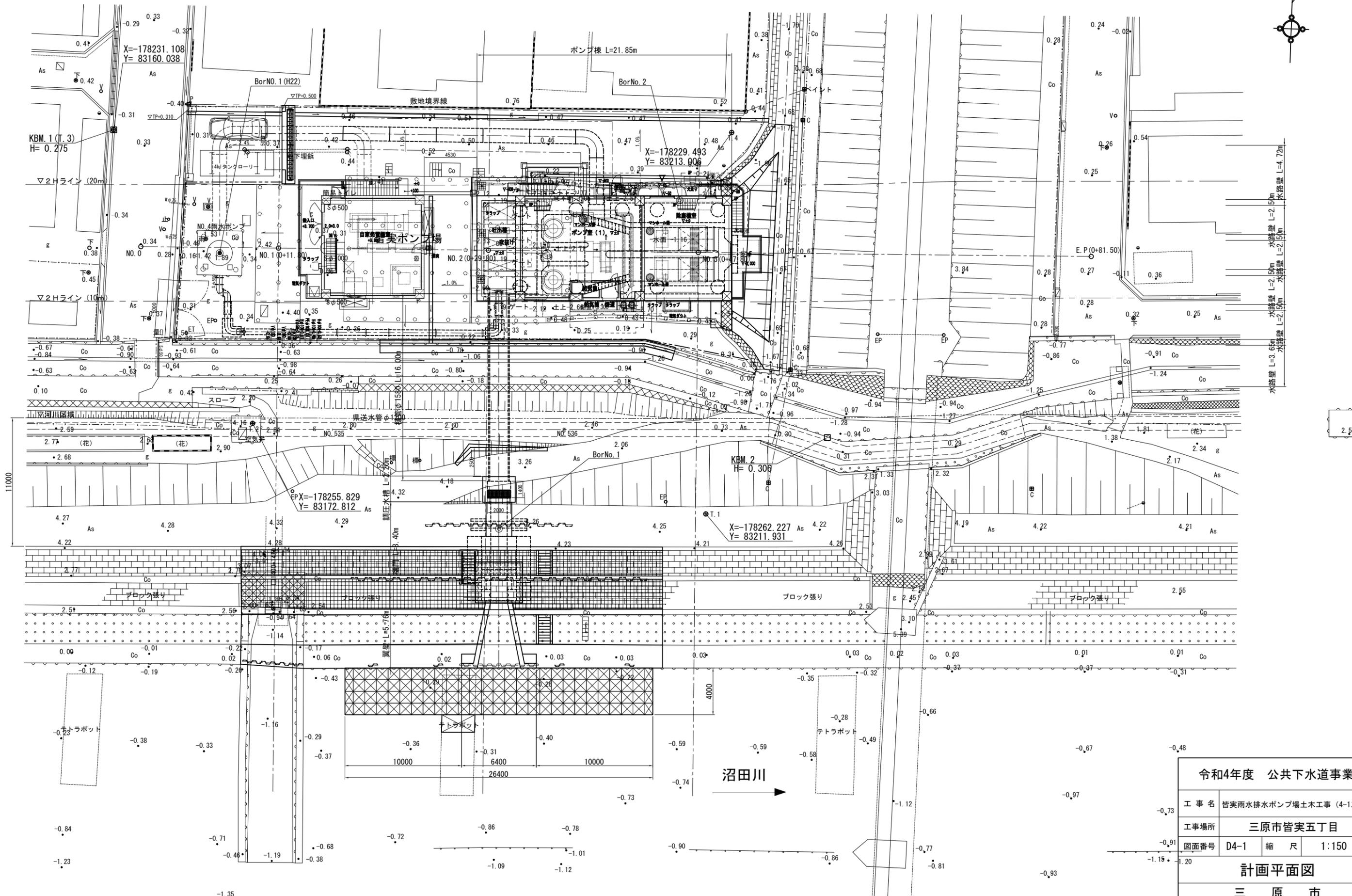
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
躯体工		式	1	レベル3
基礎材		m2	70	レベル4
均しコンクリート		m2	206	レベル4
吐口工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
仮設鋼矢板		式	1	レベル4
切梁・腹起し		式	1	レベル4
覆工工		式	1	レベル3
覆工板		式	1	レベル4
躯体工		式	1	レベル3
均しコンクリート		m2	27	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2

工事数量総括表

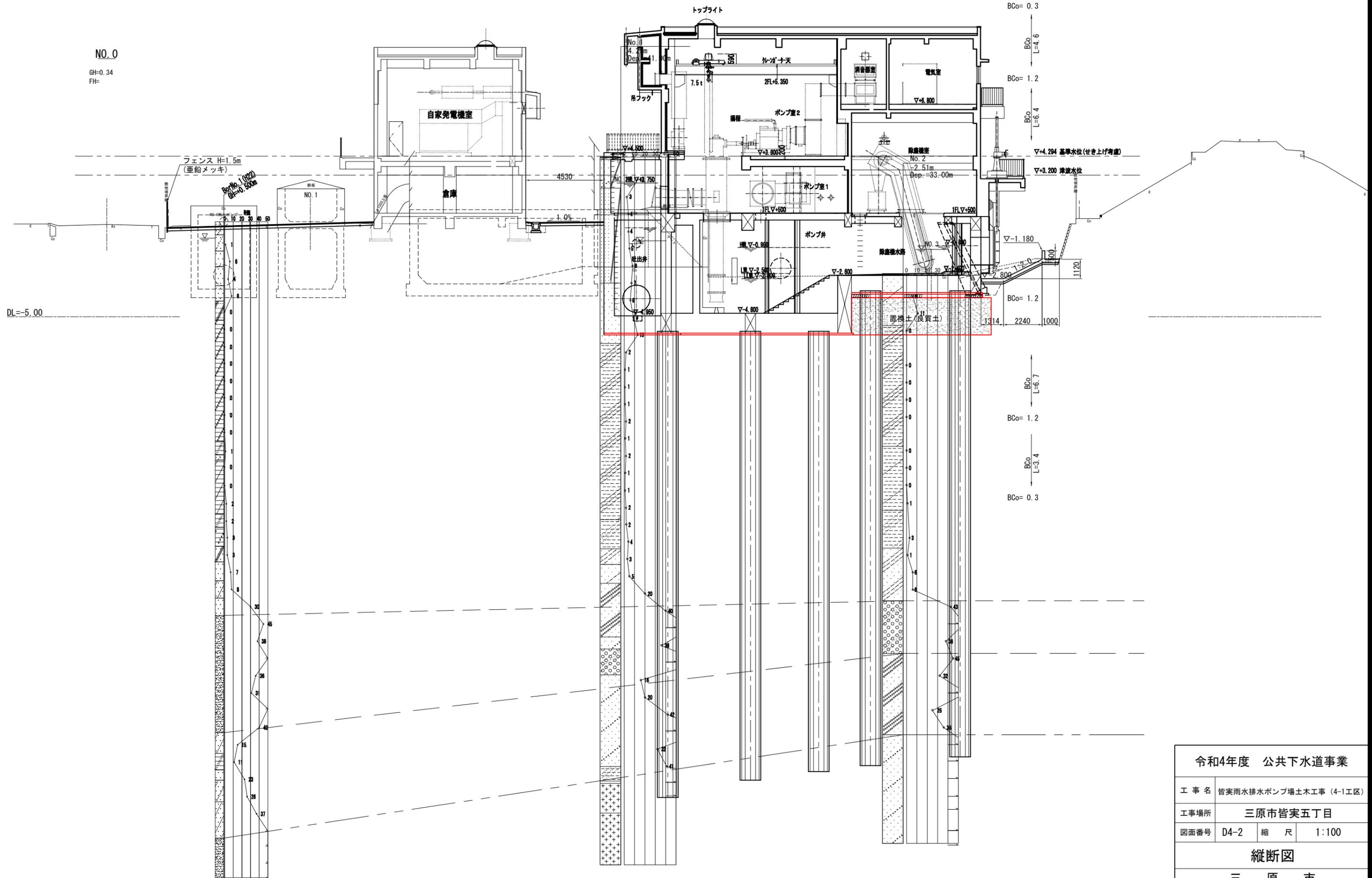
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
安全費				
安全費		式	1	レベル2
安全費		式	1	レベル3
安全管理員		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

計画平面図 S=1:150



令和4年度 公共下水道事業	
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)
工事場所	三原市皆実五丁目
図面番号	D4-1 縮尺 1:150
計画平面図	
三原市	

縦断図 S=1:100

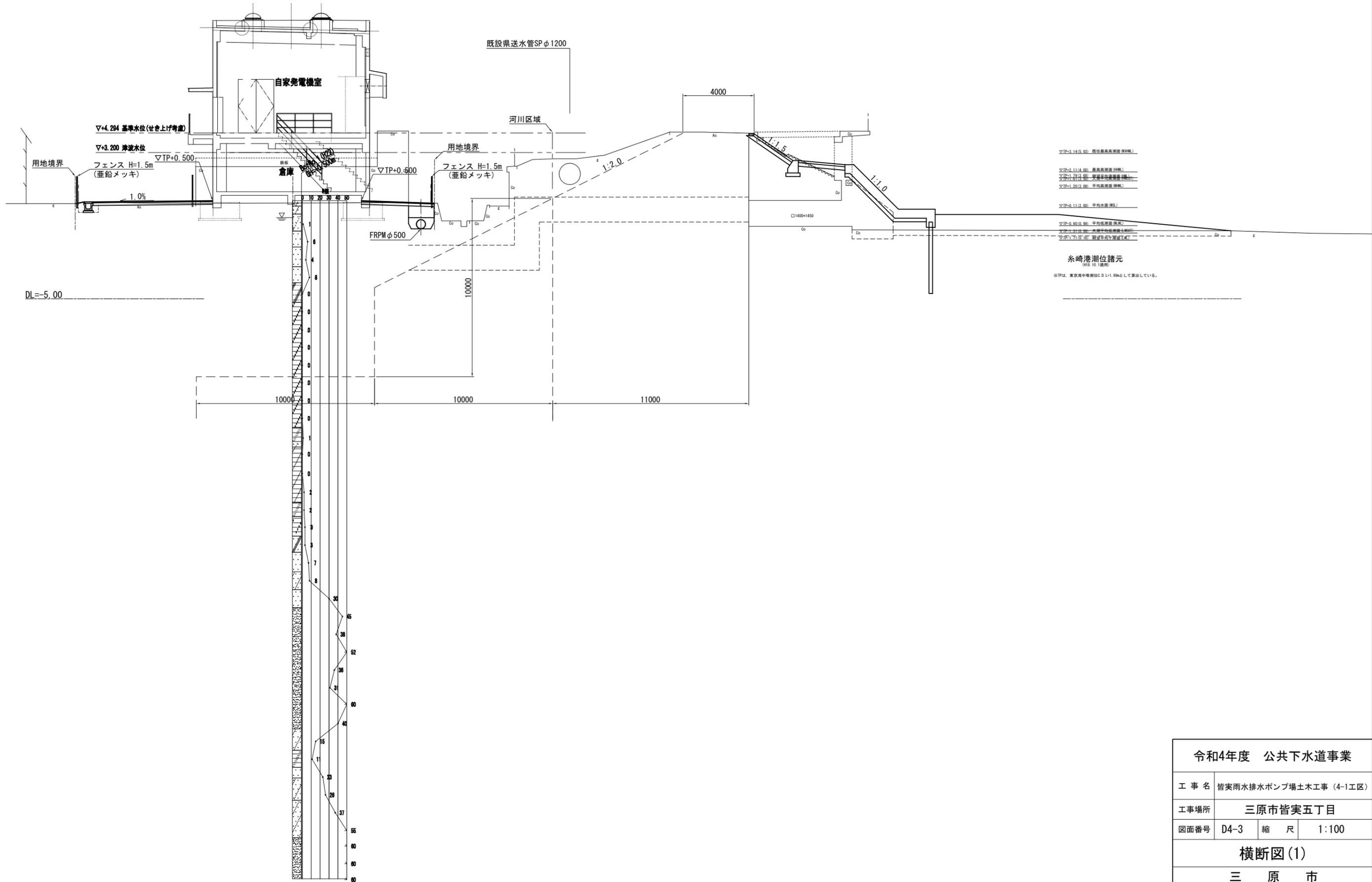


令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-2	縮尺	1:100
縦断図			
三原市			

横断図(1) S=1:100

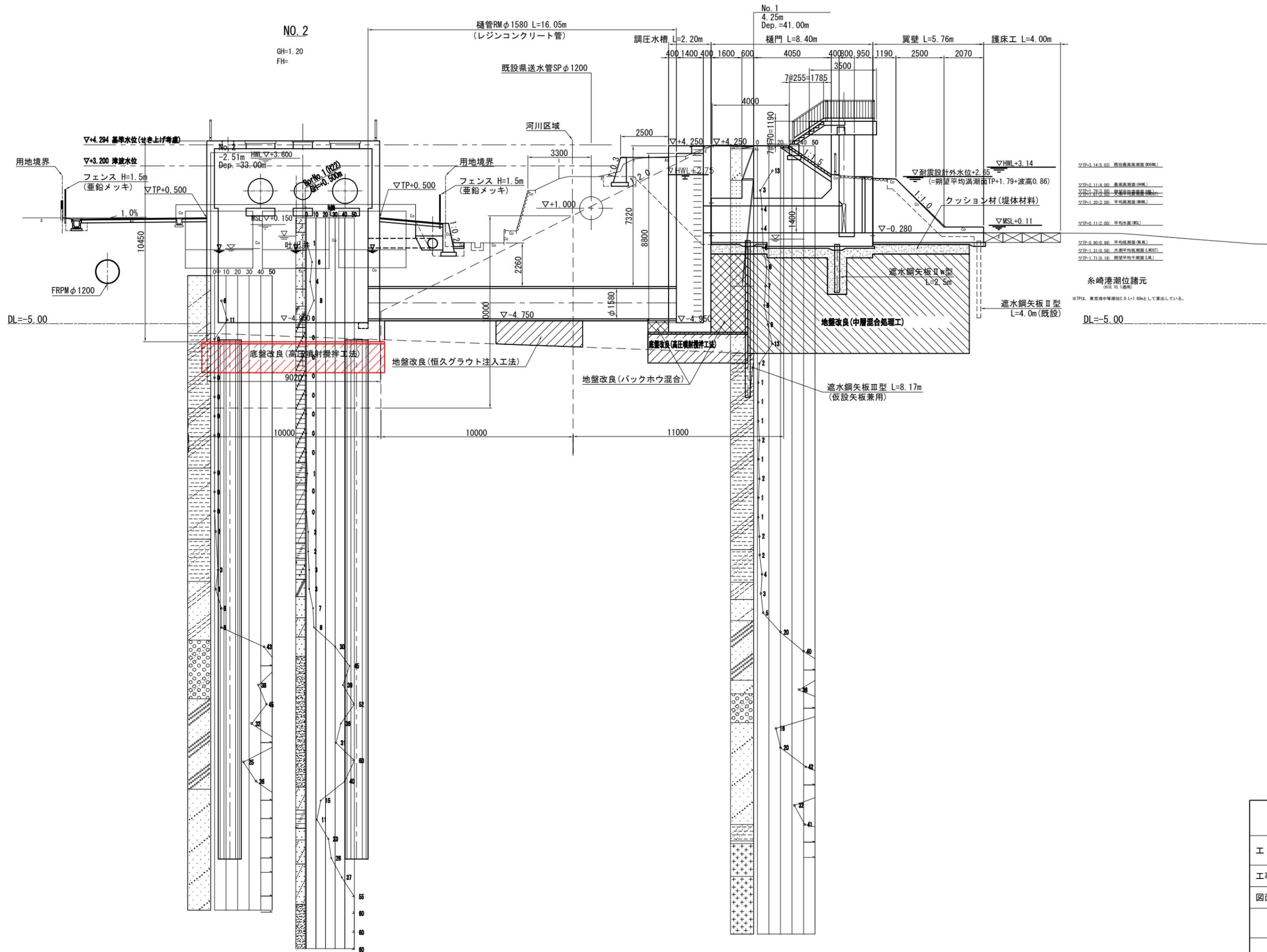
NO. 1

GH=0.37
FH=



令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-3	縮尺	1:100
横断図(1)			
三原市			

横断図(2) S=1:100

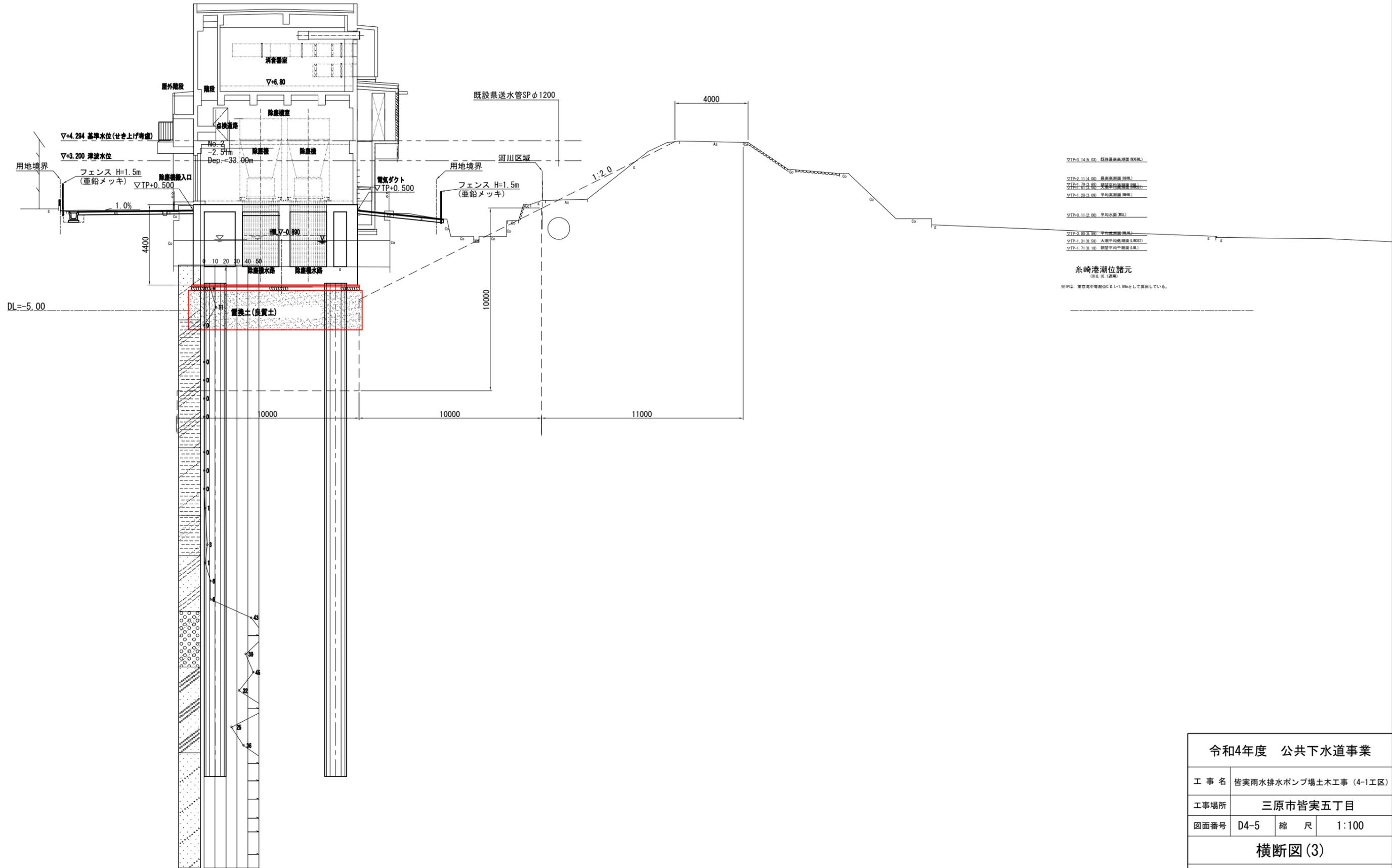


令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-4	縮尺	1:100
横断図(2)			
三原市			

横断図(3) S=1:100

NO.3

GH=-2.58
FH=



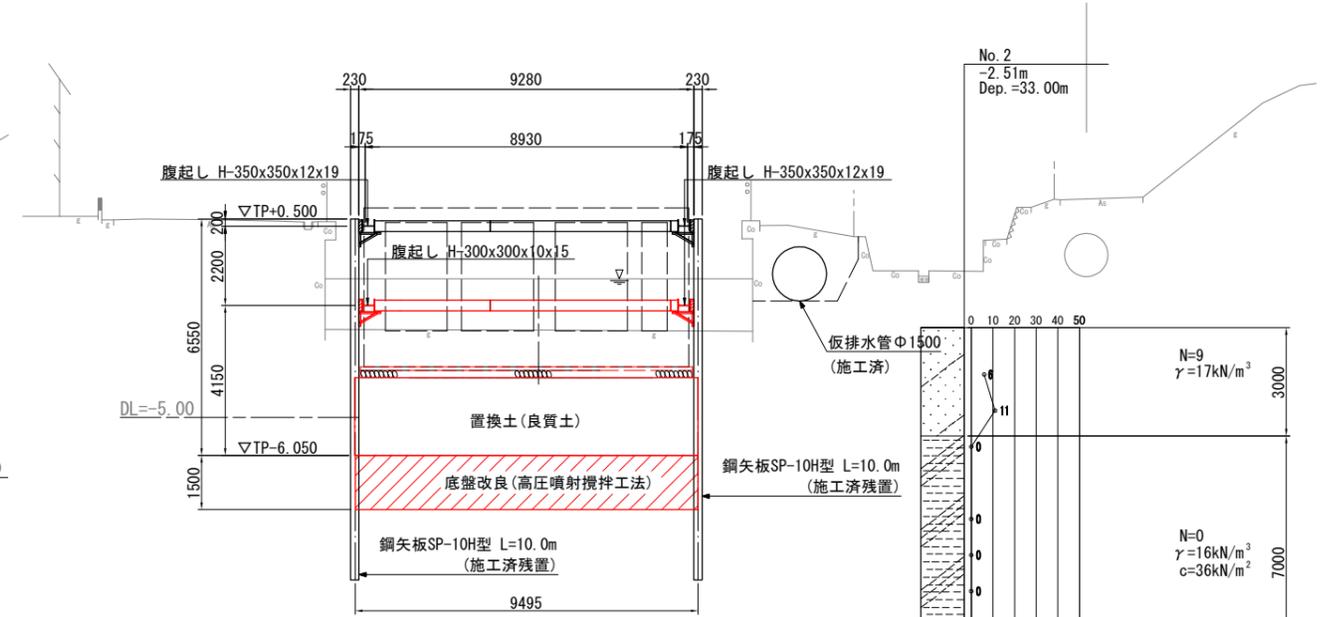
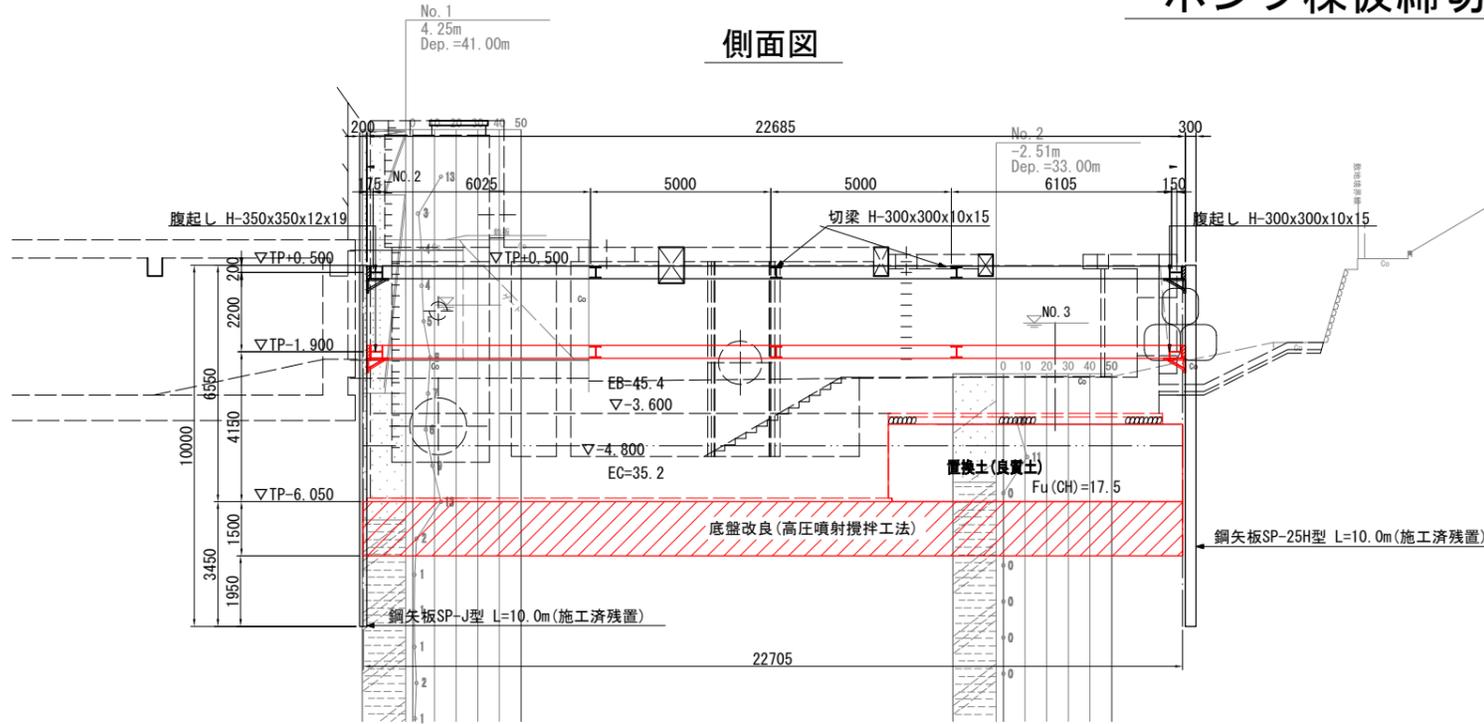
TP+3.14(5.03) 既往最高潮位(99年)
 TP+2.11(4.00) 最高潮位(97年)
 TP+1.70(3.50) 実績平均高潮位(97年)
 TP+1.20(3.00) 平均高潮位(97年)
 TP+0.11(2.00) 平均大潮(95年)
 TP+0.00(0.00) 平均低潮位(95年)
 TP+1.11(0.50) 大潮平均低潮位(95年)
 TP+1.71(0.10) 観測平均干潮位(95年)
 糸崎港潮位諸元
 (95.10.1適用)
 ※TPは、東京湾中等潮位C.D.+1.80mとして算出している。

令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事(4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-5	縮尺	1:100
横断図(3)			
三原市			

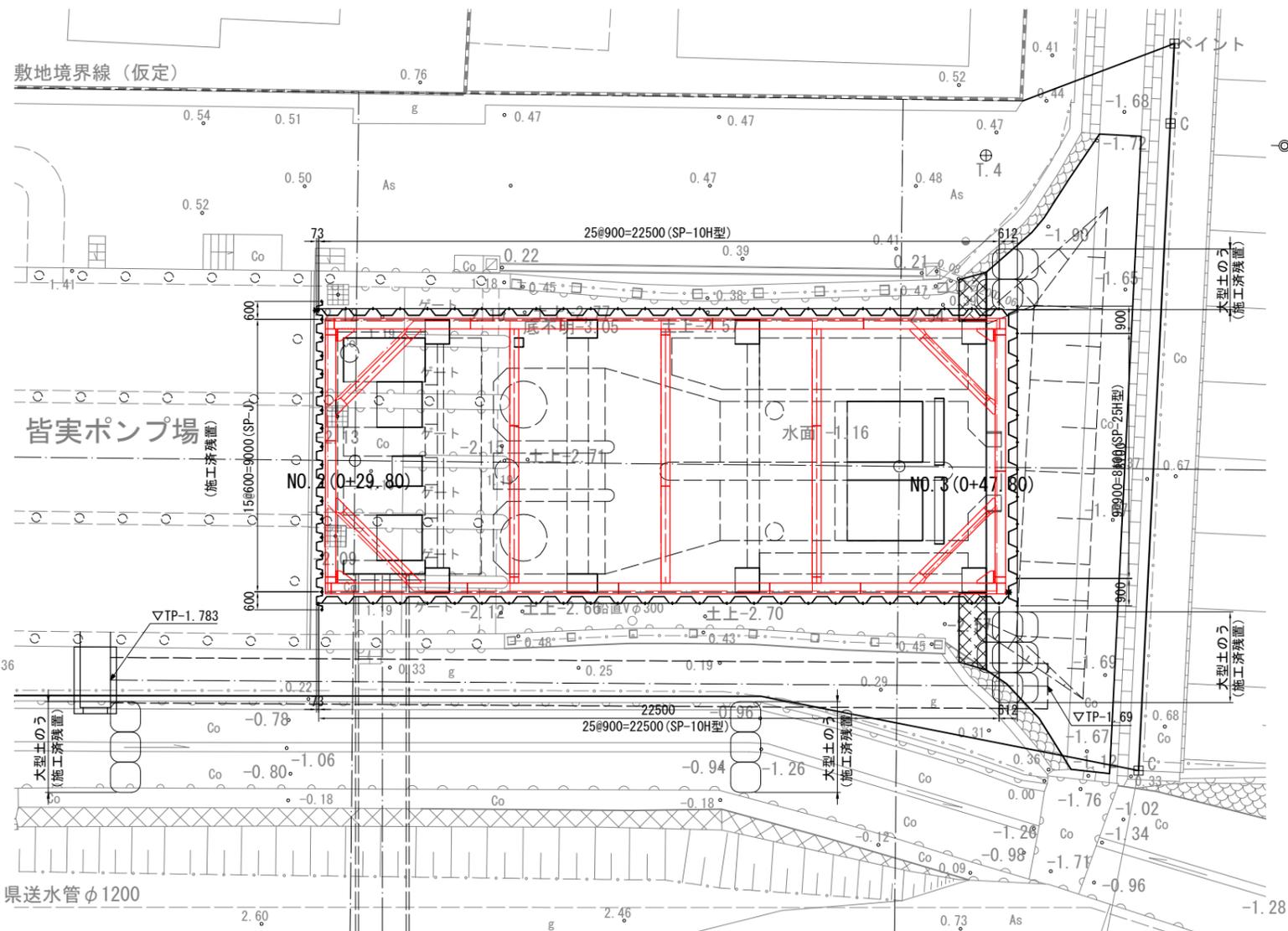
ポンプ棟仮締切工一般図 S=1:100

側面図

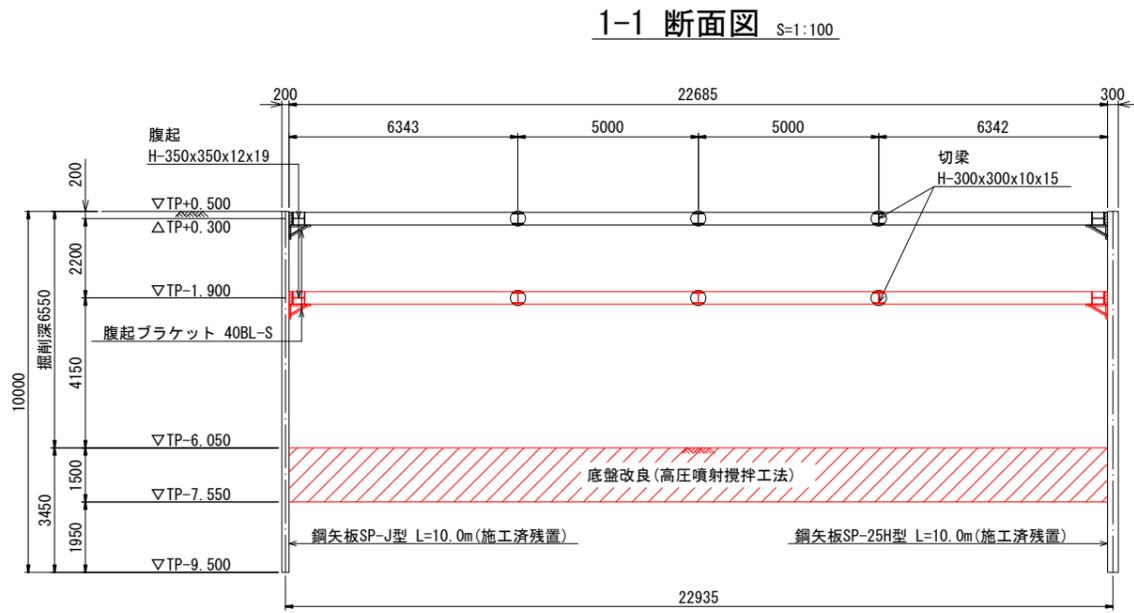
断面図



平面図

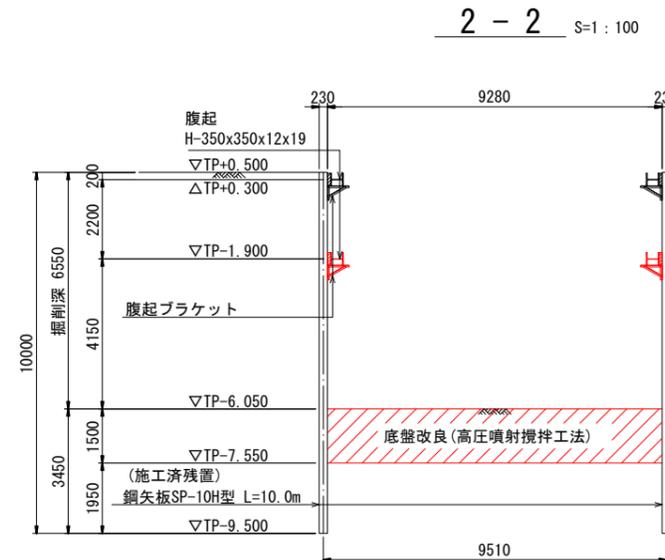


令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-6	縮尺	1:100
ポンプ棟仮締切工一般図			
三原市			

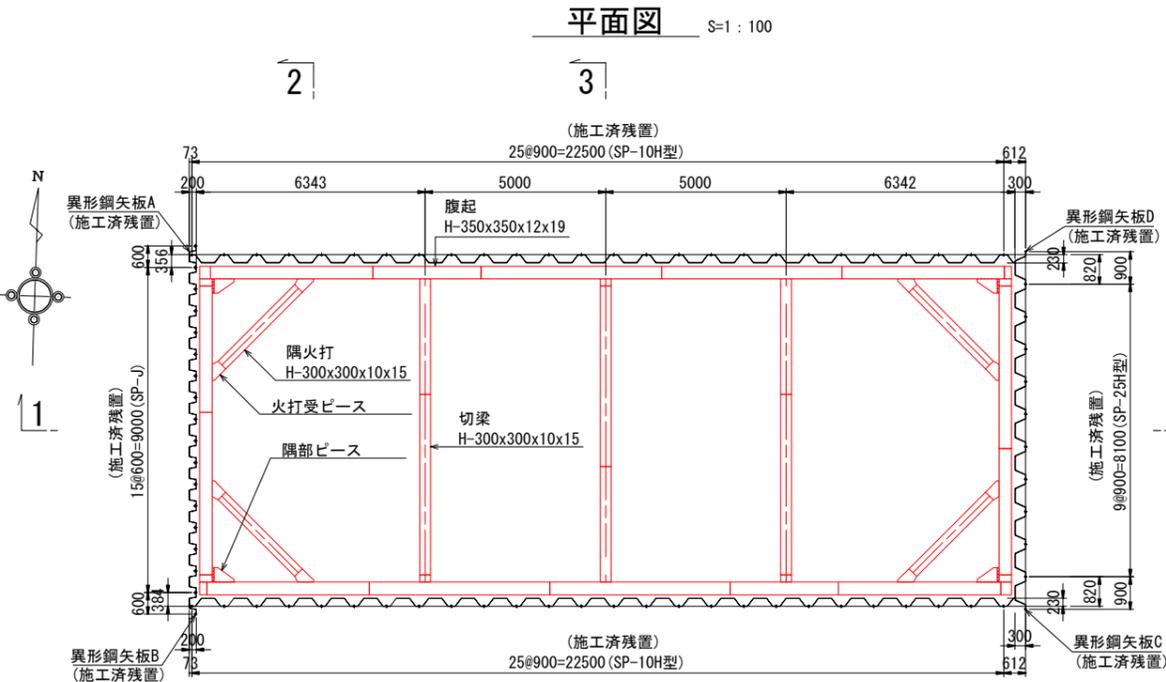
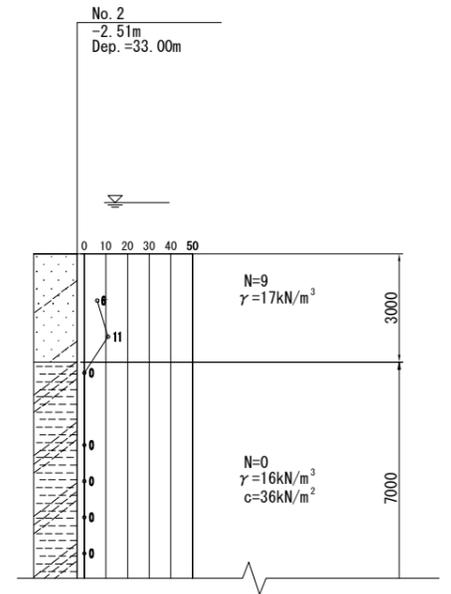


1-1 断面図 S=1:100

ポンプ棟仮締切工詳細図 S=図示

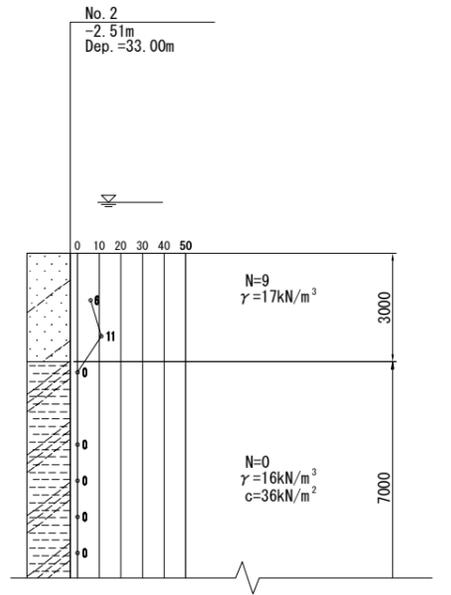


2-2 断面図 S=1:100

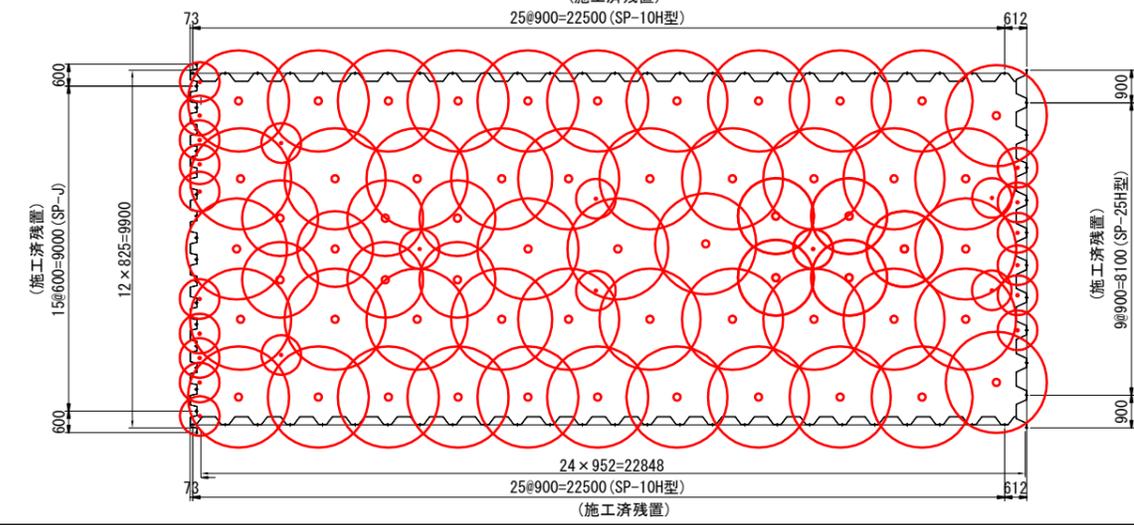


平面図 S=1:100

3-3 断面図 S=1:100



底盤改良配置図 (高圧噴射攪拌工法, 改良径φ2800, 2100, 1100) (参考図)



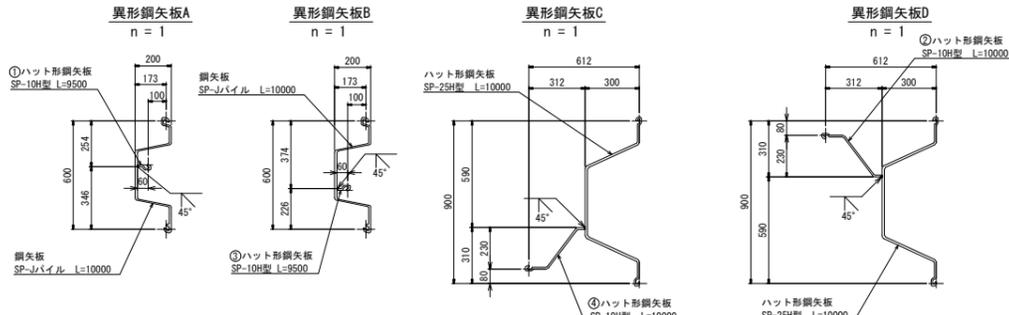
土留壁材種別 一覧表 (施工済残置)

種別	鋼矢板	延長	本数	異形鋼矢板	延長	本数
民地側壁 (北側)	SP-10	10.0m	25	異形鋼矢板A	10.0m	1
民地側壁 (南側)	SP-10	10.0m	25	異形鋼矢板B	10.0m	1
JR側壁 (東側)	SP-25H	10.0m	9	異形鋼矢板C	10.0m	1
ポンプ場側壁 (西側)	SP-J	10.0m	15	異形鋼矢板D	10.0m	1

支保工部材 一覧表

支保工位置	腹起し (北側)	腹起し (南側)	腹起し (東側)	腹起し (西側)	切梁	火打ち
支保工 1段目	GL-0.200 (TP+0.300)	H-350	H-350	H-350	H-300	H-300
支保工 2段目	GL-2.400 (TP-1.900)	H-350	H-350	H-350	H-300	H-300

異形鋼矢板 S=1:20



令和4年度 公共下水道事業

工事名 皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)

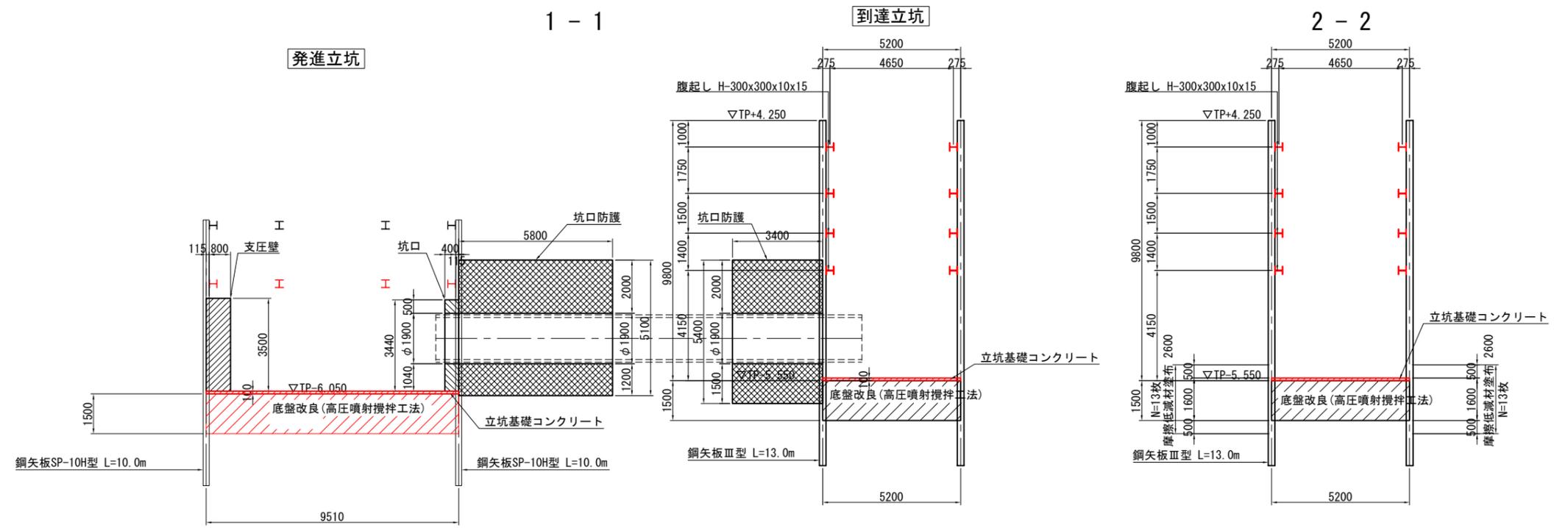
工事場所 三原市皆実五丁目

図面番号 D4-7 縮尺 図示

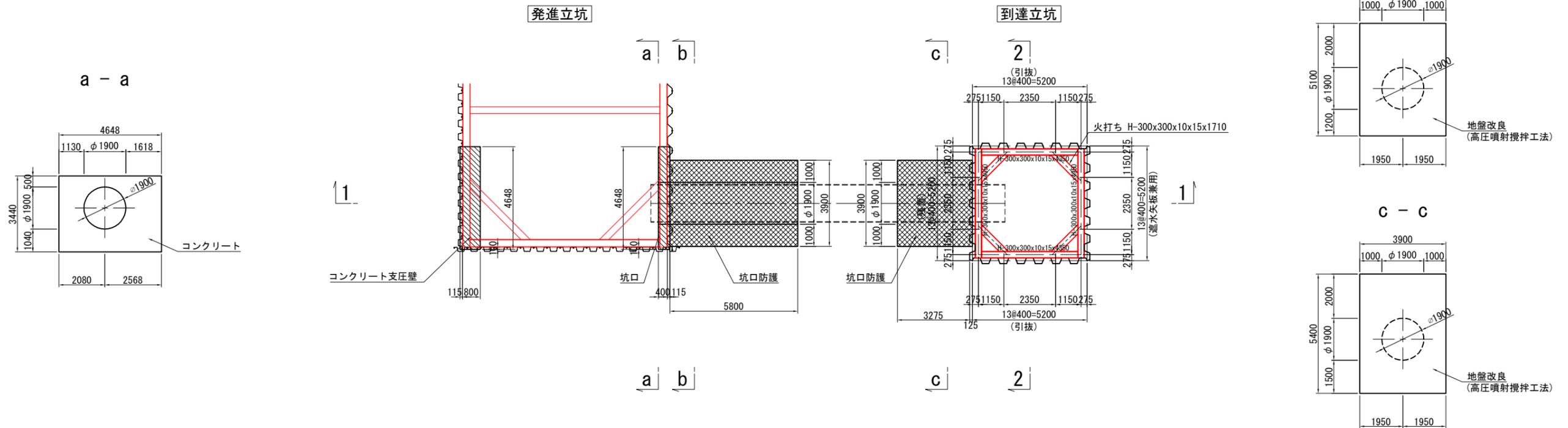
ポンプ棟仮締切工詳細図

三原市

立坑詳細図(1) S=1:100



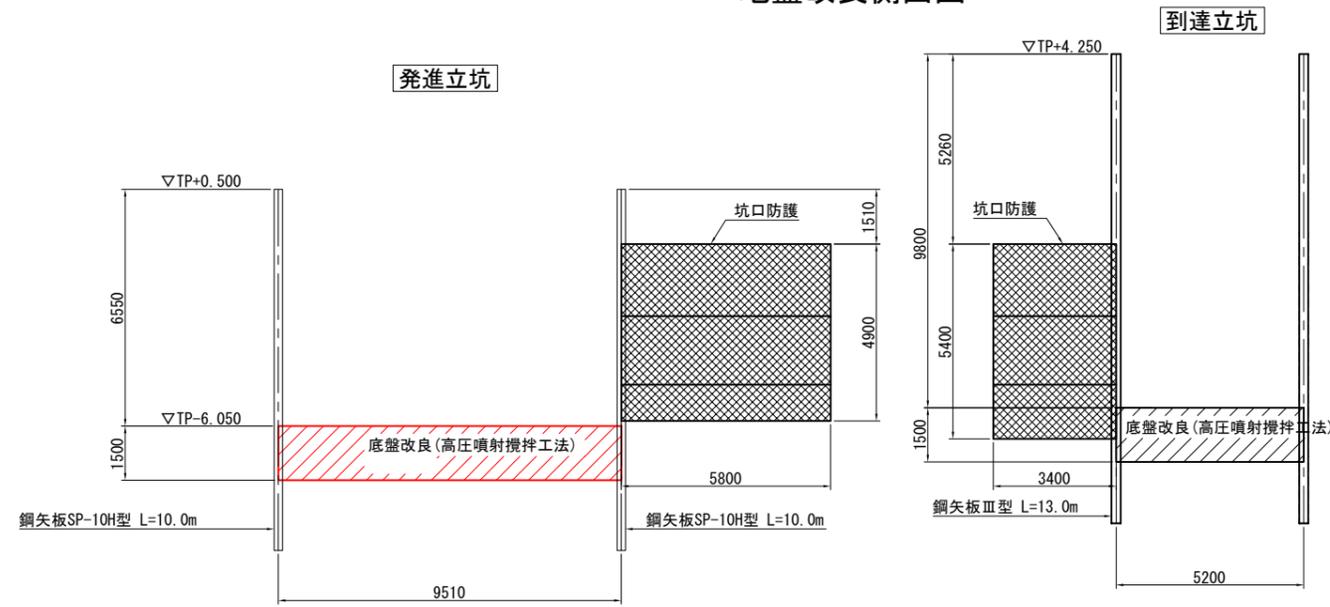
平面図



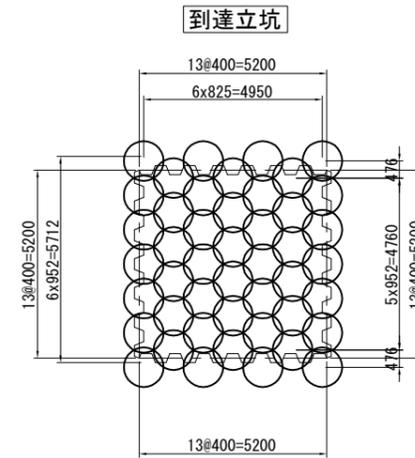
令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-8	縮尺	1:100
立坑詳細図(1)			
三原市			

立坑詳細図(2) S=1:100

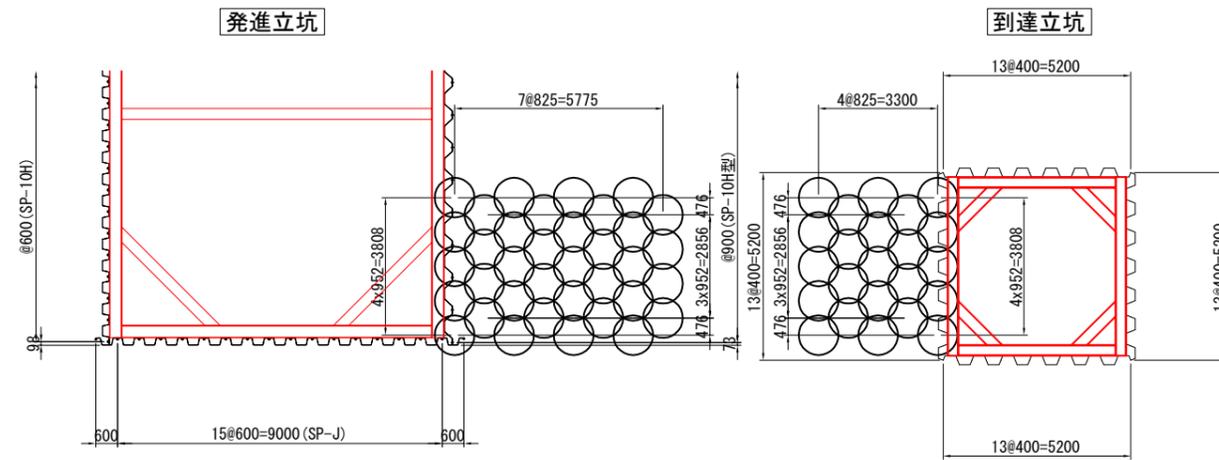
地盤改良側面図



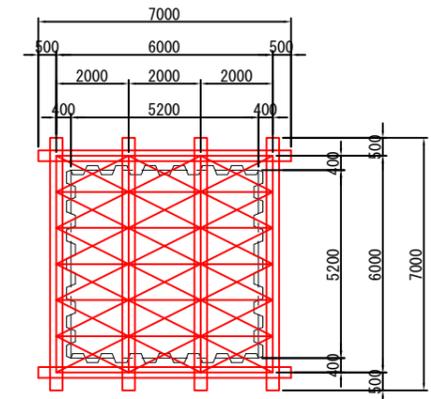
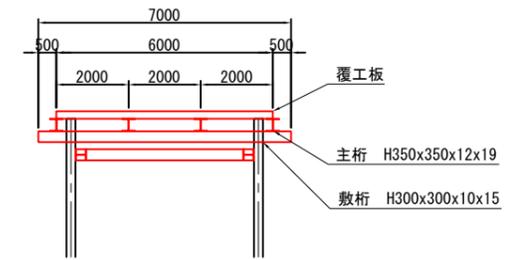
底盤改良配置図
(高圧噴射攪拌工法, 改良径φ1100) (参考図)



坑口防護改良配置図
(高圧噴射攪拌工法, 改良径φ1100) (参考図)



到達立坑覆工 S=1:100



令和4年度 公共下水道事業			
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事(4-1工区)		
工事場所	三原市皆実五丁目		
図面番号	D4-9	縮尺	1:100
立坑詳細図(2)			
三原市			

－ 参 考 資 料 －

令和 4 年度

皆実雨水排水ポンプ場土木工事(4-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-04.07.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	32 下水道工事(3) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
処理場・ポンプ場					Y1106 レベル1
本体作業土工	1	式			Y110604 レベル2
掘削工	1	式			Y11060401 レベル3
床掘り	1	式			Y1106040101 レベル4
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害有り	570	m3			SPK21040015 00 単第0 -0001 表
床掘り 土砂 掘削深さ5m超20m以下 切梁腹起式 障害有り	460	m3			SPK21040015 00 単第0 -0002 表
基面整正	230	m2			SPK21040017 00 単第0 -0003 表
埋戻工	1	式			Y11060402 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し(流用土)					Y1106040201レベル4
	1	式			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK21040019 00
	100	m3			単第0 -0004 表
埋戻し(購入土)					Y1106040204レベル4
	1	式			
埋戻し 最大埋戻幅4m以上					SPK21040019 00
	170	m3			単第0 -0005 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上					TH010194 00
	220	m3			
残土処理工					Y11060405 レベル3
	1	式			
残土処理					Y1106040501レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離28.5km以下(17.5km超)					SPK21040002 00
	920	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費（セメント混じり土）					F000000020 00
	920	m3			
地盤改良工					Y110603 レベル2
	1	式			
固結工 高圧噴射攪拌（三重管）					Y11060304 レベル3
	1	式			
材料費					Y1106030401 レベル4
	1	式			
硬化材 標準用					F0000001100 00
	302	m3			
労務費					Y1106030402 レベル4
	1	式			
改良体造成工					V0000001100 00
	27	日			単第0 -0007 表
機械損料費					Y1106030403 レベル4
	1	式			
機械運転日損料					V0000001200 00
	27	日			単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械供用日損料					V0000001300 00
	42	日			単第0 -0009 表
削孔消耗材料費					Y1106030402レベル4
	1	式			
削孔消耗材料費 粘性土					V0000001400 00
	150	m			単第0 -0010 表
削孔消耗材料費 砂質土(N 30)					V0000001410 00
	201	m			単第0 -0011 表
造成消耗材料費					Y1106030402レベル4
	1	式			
水切削消耗材料費					V0000001420 00
	127	m3			単第0 -0012 表
造成用消耗材料費					V0000001430 00
	271	m3			単第0 -0013 表
排泥処理費					Y1106030402レベル4
	1	式			
汚泥吸排車運搬					SHD10039 00
	780	m3			単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
排泥処理費 セメント汚泥	780	m3			F000000010 00
動力用水費					Y1106030402レベル4
	1	式			
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	23,490	L			TH004068 00
機械据付撤去費					Y1106030402レベル4
	1	式			
機械据付撤去					V0000001500 00
	5	日			単第0 -0016 表
技術料					Y1106030402レベル4
	1	式			
技術料					F0000001500 00
	500	m3			
固結工 高圧噴射攪拌(単管)					Y11060304 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費					Y1106030401レベル4
硬化材 CCP-6号相当品	1	式			F0000002100 00
労務費	24	m3			Y1106030402レベル4
改良体造成工	1	式			V0000002100 00
機械損料費	8	日			単第0 -0017 表 Y1106030403レベル4
機械運転日損料	1	式			V0000002200 00
削孔消耗材料費	8	日			単第0 -0018 表 Y1106030402レベル4
削孔消耗材料費 粘性土	1	式			V0000002400 00
削孔消耗材料費 砂質土	49	m			単第0 -0019 表 V0000002410 00
	82	m			単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
噴射消耗材料費	1	式			Y1106030402レベル4
噴射消耗材料費	22	m3			V0000002420 00 単第0 -0021 表
排泥処理費	1	式			Y1106030402レベル4
汚泥吸排車運搬	38	m3			SHD10039 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
排泥処理費 セメント汚泥	38	m3			F0000000010 00
機械据付撤去費	1	式			Y1106030402レベル4
機械据付撤去	1	式			V0000002500 00 単第0 -0022 表
本体仮設工	1	式			Y110605 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留・仮締切工					Y11060501 レベル3
	1	式			
切梁・腹起し					Y1106050107レベル4
	1	式			
切梁・腹起し設置工					SG1E0033001 00
	15.0	t			単第0 -0023 表
山留材質料					SHD10013 00
	4.7	t			単第0 -0024 表
山留材質料					SHD10013 00
	7.2	t			単第0 -0025 表
仮橋・作業構台工					Y11060507 レベル3
	1	式			
覆工板					Y1106050707レベル4
	1	式			
覆工板撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1022 00
	210	m2			単第0 -0026 表
覆工板設置工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1022 00
	210	m2			単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工板賃料					SHD10015 00
	345	m2			単第0 -0028 表
覆工板桁受賃料 H-400*400*13*21					F0000000150 00
	22.7	t			
仮設高欄					Y1106050708 レベル4
	1	式			
高欄手摺材(賃料)					V0000000100 00
	77	m			単第0 -0029 表
仮棧橋付帯					Y1106050710 レベル4
	1	式			
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間210日					S1050029 00
	8	枚			単第0 -0030 表
本体築造工					Y110606 レベル2
	1	式			
躯体工					Y11060607 レベル3
	1	式			
基礎材					Y1106060703 レベル4
	70	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	70	m2			SPK21040033 00 単第0 -0031 表
均しコンクリート	206	m2			Y1106060704レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	21	m3			SPK21040140 00 単第0 -0032 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	5	m2			SPK21040142 00 単第0 -0033 表
吐口工	1	式			Y110608 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y11060803 レベル3
仮設鋼矢板	1	式			Y1106080301レベル4
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数210日	20.3	t			S0850 00 単第0 -0034 表
切梁・腹起し	1	式			Y1106080307レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
切梁・腹起し設置工					SG1E0033001 00
	12.8	t			単第0 -0023 表
山留材質料					SHD10013 00
	10.2	t			単第0 -0035 表
覆工工					Y11060507 レベル3
	1	式			
覆工板					Y1106050707レベル4
	1	式			
覆工板設置工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1022 00
	36	m2			単第0 -0027 表
覆工板賃料					SHD10015 00
	36	m2			単第0 -0036 表
上部工架設工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1020 00
	5.6	t			単第0 -0037 表
覆工板桁受賃料 H-350*350*12*19					F0000000160 00
	4.2	t			
覆工板桁受賃料 H-300*300*10*15					F0000000170 00
	1.4	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
躯体工					Y11060810 レベル3
	1	式			
均しコンクリート					Y1106081004 レベル4
	27	m2			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB コンクリートポンプ車打設					SPK21040140 00
	3	m3			単第0 -0032 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	80	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 34.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0038 表
安全費					Z0009
安全費	1	式			YZZ09 レベル2
安全費	1	式			YZZ09001 レベル3
安全管理員	1	式			YZZ09001004 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軌道4項目測定 軌間, 高低, 通り, 水準	3	回			V0000000300 00 単第0 -0041 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 14.62% 労務構成比: 71.59%

SPK21040015

切梁腹起式 障害有り

材料構成比: 13.79%

単第0 -0001 表

1

m3 当り

標準単価: 458.29000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	14.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	29.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=2 障害有り		

施工単価表

床掘り

SPK21040015

単第0 -0002 表

土砂 掘削深さ5m超20m以下

切梁腹起式 障害有り

1

m3 当り

機械構成比: 39.51% 労務構成比:

49.54% 材料構成比: 10.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,148.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	34.38%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3		MTPC00066 MTPT00066
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3	5.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3		MTPC00061 MTPT00061
普通作業員	16.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	16.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.95%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=3 掘削深さ5m超20m以下 D=2 障害有り		

施工単価表

埋戻し

SPK21040019

単第0 -0004 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 6.43% 労務構成比:

90.52%

材料構成比:

3.05%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,735.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.71%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	55.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.34%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

埋戻し

SPK21040019

単第0 -0005 表

最大埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 16.38% 労務構成比:

77.37%

材料構成比:

6.25%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

948.99000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	14.13%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	2.17%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.08%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.17%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.08%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

土砂等運搬

SPK21040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離28.5km以下(17.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.38% 労務構成比:

37.64%

材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,364.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=64 距離28.5km以下(17.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

機械運転日損料

V0000001200

単第0 -0008 表

頁0 -0026

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
削孔・造成マシン運転日損料 30KW	1	台			
超高压ポンプ運転日損料 220KW	1	台			
超高压ポンプ運転日損料 55KW	1	台			
スラリープラント運転日損料 21KW	1	台			
セメントサイロ運転日損料 30t	1	台			
水中ポンプ運転日損料 5.5KW	3	台			
流量計運転日損料 400L/分	1	台			
排泥処理ポンプ運転日損料 22KW	2	台			
コンプレッサー運転日損料 1.05MPa	1	台			
発電機運転日損料 125KVA	1	台			
発電機運転日損料 220KVA	1	台			
発電機運転日損料 500KVA	1	台			

施工単価表

機械供用日損料

V0000001300

単第0 -0009 表

頁0 -0028

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
削孔・造成マシン供用日損料 30KW	1	台			
超高压ポンプ供用日損料 220KW	1	台			
超高压ポンプ供用日損料 55KW	1	台			
スラリープラント供用日損料 21KW	1	台			
セメントサイロ供用日損料 30t	1	台			
水中ポンプ供用日損料 5.5KW	3	台			
水槽供用日損料 20m3	2	台			
流量計供用日損料 400L/分	1	台			
排泥処理ポンプ供用日損料 22KW	2	台			
コンプレッサー供用日損料 1.05MPa	1	台			
発電機供用日損料 125KVA	1	台			
発電機供用日損料 220KVA	1	台			

施工単価表

水切削消耗材料費

V0000001420

単第0 -0012 表

頁0 -0032

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
三重管スイベル	0.25	個			
三重管ロッド	2.25	m			
噴射ヘッド	0.25	個			
超高压ホース	0.04	組			
エアホース	0.01	組			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

100 m3 当り

施工単価表

造成因消耗材料費

V0000001430

単第0 -0013 表

頁0 -0033

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
三重管スイベル	0.5	個			
三重管ロッド	4.5	m			
噴射ヘッド	0.5	個			
超高压ホース	0.08	組			
エアホース	0.01	組			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

100 m3 当り

施工単価表

機械据付撤去

V0000001500

単第0 -0016 表

頁0 -0036

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
とび工	2.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
溶接工	1.0	人			
電工	1.0	人			
普通作業員	2.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.0	日			
仮設材料費	10	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

機械運転日損料

V0000002200

単第0 -0018 表

頁0 -0038

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボーリングマシン運転日損料 5.5KW	1	台			
超高压ポンプ運転日損料 55KW	1	台			
集中プラント運転日損料 14KW	1	台			
固化材サイロ運転日損料 30t	1	台			
水中ポンプ運転日損料 1.5KW	5	台			
流量計運転日損料 120L/分	1	台			
発電機運転日損料 250KVA	1	台			
水槽運転日損料 20m3	1	台			
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

噴射消耗材料費

V0000002420

単第0 -0021 表

頁0 -0041

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボーリングロッド	0.4	組			
N C V 本体	0.15	個			
高圧ノズルチップ	3	本			
高圧スイベル本体	3	組			
高圧ホース	0.1	個			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

100 m3 当り

施工単価表

切梁・腹起し設置工

SG1E0033001

単第0 -0023 表

頁0 -0043

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
とび工	1.9	人			
溶接工	1.0	人			
普通作業員	1.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.0	日			
諸雑費	4	%			#09
1t当り					
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 火打ブロックを使用する					

施工単価表

山留材質料

SHD10013

単第0 -0024 表

頁0 -0044

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-350, 150kg/m 360日(12か月)以内	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 360日(12か月)以内	0.220	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=165 賃料期間(日)			B=3 鋼製山留材 H-350, 150kg/m D=1 - F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

山留材質料

SHD10013

単第0 -0025 表

頁0 -0045

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300, 100kg/m 360日(12か月)以内	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 360日(12か月)以内	0.670	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.670	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.060	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=2 火打ブロックを使用する E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=165 賃料期間(日)			B=2 鋼製山留材 H-300, 100kg/m D=1 - F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

覆工板撤去工

S1022

単第0 -0026 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			
とび工	0.800	人			
普通作業員	0.120	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.210	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

覆工板設置工

S1022

単第0 -0027 表

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.450	人			
とび工	1.500	人			
普通作業員	0.270	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.470	日			
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 設置			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

覆工板賃料

SHD10015

単第0 -0028 表

頁0 -0048

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)覆工板 鋼製(補強型) 360日(12か月)以内	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 覆工板 鋼製(補強型) C=210 賃料期間(日)			B=1 -		

1 m2 当り

施工単価表

基礎砕石

SPK21040033

単第0 -0031 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.40% 労務構成比:

67.01%

材料構成比: 27.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,245.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.37%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	23.12%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0053

コンクリート

SPK21040140

単第0 -0032 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比:

18.06%

材料構成比: 76.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,751.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.97%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	75.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK21040142

単第0 -0033 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,374.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

山留材質料

SHD10013

単第0 -0035 表

頁0 -0057

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300, 100kg/m 180日(6か月)以内	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 180日(6か月)以内	0.670	t・日			
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.670	t			
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.060	t			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=2 火打ブロックを使用する E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=120 賃料期間(日)			B=2 鋼製山留材 H-300, 100kg/m D=1 - F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

覆工板賃料

SHD10015

単第0 -0036 表

頁0 -0058

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)覆工板 鋼製(補強型) 180日(6か月)以内	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 覆工板 鋼製(補強型) C=120 賃料期間(日)			B=1 -		

1 m2 当り

施工単価表

上部工架設工

S1020

単第0 -0037 表

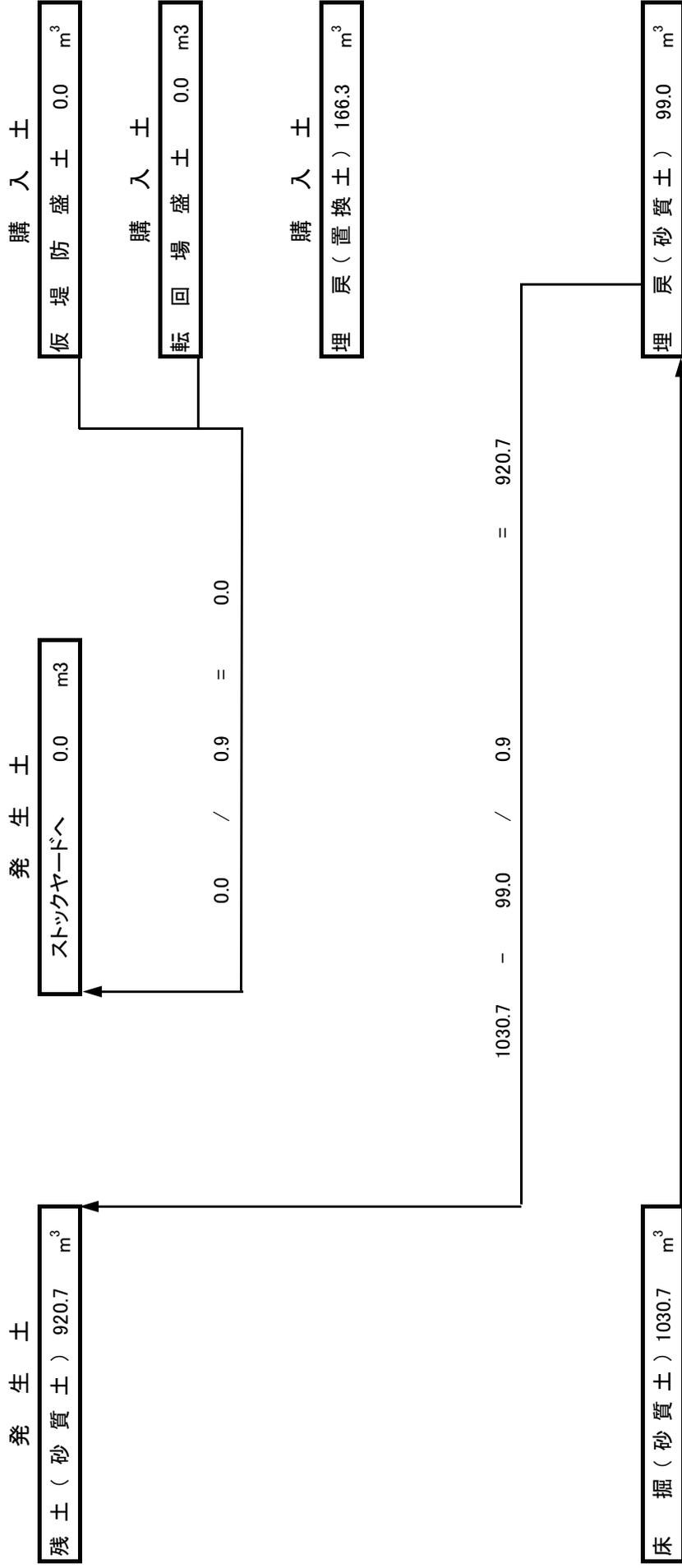
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

10

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.620	人			
橋りょう特殊工	2.100	人			
普通作業員	0.410	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.580	日			
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 架設			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

土量配分表



構造物土工集計表

名 称	オープン掘削			切梁式土留工の掘削					
	床掘A	床掘B	埋戻し	床掘A	床掘B	床掘C	埋戻し W1<1m	埋戻し 1m≤W1<4m	埋戻し W1≥4m
	砂質土 (m ³)	置換土 (m ³)							
ポンプ棟					431.3	334.4			166.3
到達立坑				54.1	81.1	129.8			
ポンプ棟仮設土工							99.0		
合計	0.0	0.0	0.0	54.1	512.4	464.2	99.0	0.0	166.3

床掘(砂質土)合計 1030.7
 埋戻し(砂質土)合計 99.0
 埋戻し(置換土)合計 166.3

土 工 数 量 計 算 書

1. 基面整正

1) 砂質土

ポンプ棟

$$A = \quad = \quad 69.9 \text{ m}^2$$

到達立坑

$$A = 5.2 \times 5.2 = 27.0 \text{ m}^2$$

護岸復旧工

$$A = \quad = \quad \text{m}^2$$

張ブロック

$$A = \quad = \quad \text{m}^2$$

張ブロック基礎工

$$A = \quad = \quad \text{m}^2$$

合計

$$\Sigma A = 69.9 + 27.0 + 0.0 + 0.0 + 0.0 = 96.9 \text{ m}^2$$

2) 粘性土

ポンプ棟

$$A = \quad = \quad 92.0 \text{ m}^2$$

発進立坑

$$A = 4.65 \times 9.50 = 44.2 \text{ m}^2$$

合計

$$\Sigma A = 92.0 + 44.2 = 136.2 \text{ m}^2$$

ポンプ棟土工数量計算書

1. 床掘 (砂質土)

床掘B

$$V = 45.4 \times 9.5 = 431.3 \text{ m}^3$$

床掘C

$$V = 35.2 \times 9.5 = 334.4 \text{ m}^3$$

2. 埋戻し (置換土)

W1 \geq 4m

$$V = 17.5 \times 9.5 = 166.3 \text{ m}^3$$

到達立坑土工数量計算書

1. 床掘 (砂質土)

床掘A

$$V = 5.2 \times 5.2 \times 2.0 = 54.1 \text{ m}^3$$

床掘B

$$V = 5.2 \times 5.2 \times 3.0 = 81.1 \text{ m}^3$$

床掘C

$$V = 5.2 \times 5.2 \times 4.8 = 129.8 \text{ m}^3$$

2. 埋戻し (砂質土)

$1\text{m} \leq W1 < 4\text{m}$

$$V = 5.2 \times 5.2 \times 8.1 = \text{m}^3$$

$$V = -2.2 \times 2.8 \times 8.1 = \text{m}^3$$

$$V = \text{地盤改良} = \text{m}^3$$

$$V = -1.8^2 \times \pi / 4 \times 1.1 = \text{m}^3$$

$$\Sigma V = \text{m}^3$$

(オープン)

$$V = 8.2 \times 5.2 = \text{m}^3$$

$$V = -2.2 \times 2.8 \times 1.6 = \text{m}^3$$

$$\Sigma V = \text{m}^3$$

ポンプ棟数量総括表

種 別	規 格	単 位			合 計	備 考
《ポンプ棟》						
コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	m^3				
	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m^3				
型 枠	一般型枠	m^2				
	埋設型枠	m^2				
	円形型枠	m^2				
箱抜き型枠	$\phi 600$	m				
	$\phi 800$	m				
	$\phi 900$	m				
	$\phi 1300$	m				
鉄筋 (SD345)	D13	kg				
	D16~D25	kg				
	D29~D32	kg				
	合計	kg				
機械式継手	D13	箇所				
(SA級)	D16	箇所				
	D19	箇所				
	D22	箇所				
	D25	箇所				
	D32	箇所				
	合計	箇所				
圧接継手	D13	箇所				
	D25	箇所				
	D32	箇所				
	合計	箇所				
均しコンクリート	t=10cm	m^2			206.1	20.6m ³
均しコン型枠		m^2			5.3	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m^2			69.9	
支保工	パイプサポート支保工 40kN/m ² 以下	空m ³				
足場工	枠組足場	掛m ²				
角落し板	1900×1510 合成木材	枚				
角落し受枠	1900×2800用	組				

1. 均しコンクリート (t=10cm)

$$10.00 \times 9.20 = 92.0 \text{ m}^2$$

$$7.60 \times 9.20 = 69.9 \text{ m}^2$$

$$4.65 \times 9.50 = 44.2 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 206.1 \text{ m}^2$$

$$\times 0.10 = 20.6 \text{ m}^3$$

2. 均しコン型枠

$$(10.00 + 7.60) \times 0.10 \times 2 = 3.5 \text{ m}^2$$

$$9.20 \times 0.10 \times 2 = 1.8 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 5.3 \text{ m}^2$$

3. 基礎砕石 (t=20cm, RC-40)

$$7.60 \times 9.20 = 69.9 \text{ m}^2$$

推進工数量総括表

種 別	規 格	単 位			合 計	備 考
《管材料》						
レジンコンクリート管	直管RM管 φ1580×2430	本				
	直管RM管 φ1580×1470	本				
《坑口》						
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³				
型 枠	一般型枠	m ²				
	円形型枠	m ²				
《支圧壁》						
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³				
型 枠	一般型枠	m ²				
《到達立坑基礎》						
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³			2.7	
《発進立坑》						
坑口防護 高圧噴射攪拌工法	単管工法, 杭径 φ1100 注入材CCP-7号A	本				
削孔長	砂質土 N≤13	m				
	粘性土 N<1	m				
注入長	砂質土 N≤13	m				
	粘性土 N<1	m				
引抜長		m				
《到達立坑》						
鋼矢板	Ⅲ型	t			20.280	賃料
		t				
		t				
		t				
支保工						
主部材	H形鋼	t			10.176	賃料
副部材(A)		t			2.239	賃料
副部材(B)		t			0.407	賃料
鋼矢板スクラップ	Ⅲ型, SY295	t				
鋼矢板切断	Ⅲ型	m				
鋼矢板打込み	Ⅲ型, 打込長12m以下	枚				最大N値=13
	Ⅲ型, 打込長15m以下	枚				最大N値=13

到達立坑数量計算書

立坑基礎コンクリート

$$5.20 \times 5.20 \times 0.10 = 2.7 \text{ m}^3$$

到達立坑数量計算書

(1) 材料表

種別	寸法	長さ	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (t)	重量 (t)	材質	摘要
矢板								
鋼矢板	Ⅲ型	13.000	26	60.00	0.780	20.280	SY295	賃料 済
		13.000	13	60.00	0.780	10.140	SY295	購入 済
		11.400	13	60.00	0.684	8.892	SY295	購入 済
		1.600	13	60.00	0.096	1.248	SY295	購入 済
小 計						40.560	(t)	
支保工								
H	H-300x300x10x15	4.350	8	100.00	0.435	3.480	SS400	腹起し
〃	〃	4.950	8	100.00	0.495	3.960	〃	〃
〃	〃	1.710	16	100.00	0.171	2.736	〃	火打ち
小 計						10.176	(t)	
×0.22 副部材(A)						2.239	(t)	
×0.04 副部材(B)						0.407	(t)	

仮設矢板流用部スクラップ

種別	寸法	長さ	枚数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (t)	重量 (t)	材質	摘要
鋼矢板	Ⅲ型	1.600	13	60.00	0.096	1.248	SY295	残置
計			13					
矢板切断長			13	0.59	m/枚		m	

数量集計表

1. 到達立坑覆工

工種・種別	規格	算定式	単位	数量
到達立坑				
覆工板 (定形)	1000×2000×200	2.000m×1.000m×18枚	m ²	36.00
		覆工板合計面積	m ²	36.00
覆工板重量	定形 1000×2000×200	430kg/枚×18枚/1000	t	7.74
		覆工板合計重量	t	7.74
覆工板設置	定形 1000×2000×200	430kg/枚×18枚/1000 2.000×1.000×18枚	t	7.74
		覆工板設置合計重量	t	7.74
桁材	H-300x300x10x15	7.00m×2本	m	14.00
		100kg/m×14.00m/1000	t	1.40
	H-350x350x12x19	7.00m×4本	m	28.00
		150kg/m×28.00m/1000	t	4.20
		桁受合計重量	t	5.60

仮設工数量総括表 (2)

種 別	規 格	単 位			合 計	備 考
《仮栈橋設置工》						
仮栈橋設置工 (上部工)						
覆工板 (定形)	1000×2000×200	m2				
	1000×3000×200	m2				
覆工板重量	1000×2000×200	t			20.64	賃料
	1000×3000×200	t			53.12	賃料
覆工板ズレ止め	[-200x80x7.5x11	t				
主桁 (覆工受桁)	H-594x302x14x23	t				
スティブナ	PL-14	t				
手摺り	単管パイプ等 覆工板用	m			77.00	賃料
覆工板撤去設置	1000×2000×200	t			12.90	
	1000×3000×200	t			32.00	
仮栈橋設置工 (下部工)						
桁受	H-300x300x10x15	t				
	H-350x350x12x19	t				
	H-400x400x13x21	t			22.72	賃料
スティブナ	PL-10	t				
	PL-12	t				
	PL-13	t				
支持杭	H-300x300x10x15	t				
エンドプレート	PL-10	t				
水平継材	[-150x75x6.5x10	t				
垂直斜材	L-65x65x6	t				
仮栈橋付帯工						
敷鉄板	t=22mm	t			6.02	賃料

ポンプ棟仮締切工

(1) 材料表

種別	寸法	長さ	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り 重量 (t)	重量 (t)	材質	摘要
支保工								
H	H-350x350x12x19	22.445		150.00	3.367	0.000	SS400	腹起し(1段目)
	〃	8.580		150.00	1.287	0.000	SS400	〃
	H-300x300x10x15	8.580		100.00	0.858	0.000	SS400	〃
	H-350x350x12x19	22.445	1	150.00	3.367	3.367	SS400	腹起し(2段目)
	〃	8.580	1	150.00	1.287	1.287	SS400	〃
	H-300x300x10x15	22.445	1	100.00	2.245	2.245	SS400	〃
	〃	8.580	1	100.00	0.858	0.858	SS400	〃
	H-300x300x10x15	8.580	3	100.00	0.858	2.574	SS400	切梁
	H-300x300x10x15	3.840		100.00	0.384	0.000	SS400	火打ち
	〃	3.870	4	100.00	0.387	1.548	SS400	〃
※全体計上								
H-350x350x12x19						4.654		
H-300x300x10x15						7.225		
小計						11.878 (t)		
				×	0.22	副部材(A)	2.613 (t)	
				×	0.04	副部材(B)	0.475 (t)	

本体底盤改良(高圧噴射攪拌工法)
三重管工法

【土質構成・削孔数量】※余掘り長(0.5m)含む

CASE	空掘り長	粘性土		砂質土		砂礫		施工本数 (本)	小計 (空掘除く)	削孔延長	改良長(m)		水切削長(m)		計
		N≦30	N>30	N≦30	N>30	N≦50	N>50				粘性土	砂質土	粘性土	砂質土	
φ 2.8	4.094	2.540	3.410					47	5.950	279.65	1.50	0	0.15	1.50	1.15
φ 2.1	4.094	2.540	3.410					12	5.950	71.40	1.50	0	0.15	1.50	1.15
計	241.55	149.86	201.19	0.00	0.00	0.00	0.00	59	—	351.05	—	—	—	—	—

位置図 S=1/10,000



施工箇所

令和4年度 公共下水道事業		
工事名	皆実雨水排水ポンプ場土木工事(4-1工区)	
工事場所	三原市皆実五丁目	
図面番号	縮尺	1/10,000
位置図		
三原市		